

部門別計画(全体、信用・共済)

令和4年4月11日

公認会計士 甲斐野新一郎

1. 監督指針ので着眼点(部門別損益、信用事業)

【部門別・場所別損益の分析】

事業別、支所・支店別、主要施設別等組合の損益管理単位で赤字原因を把握及び分析し、改善に取り組むべき内容を踏まえたものとなっていること

部門別損益の分析
⇒過年度部門損益の分析
(タイムシリーズ、クロスセクションの分析)

【実現性ある計画】

経営陣は、的確な現状分析に基づき、時間軸を適切に意識し、実現可能性のある経営戦略・計画を策定・実行しているか【金融指針】

計画の実現可能性

【妥当性検証の視点：ステップ②】

組合自らが経営計画等において想定する将来の収益や自己資本の見通しに関して、

前提条件（地域の経済状況や利用者の見通し）、
組合が実施中・実施予定の経営改善に関する施策とその効果（トップラインの増強、経費削減、増資等）、
将来発生が見込まれる費用（本支所（事務所）建替・償却、システム更改費用、固定資産の減損、繰延税金資産の取崩し、信用コスト等）、
有価証券の益出し余力、
配当政策、
ストレステストの結果（ストレスシナリオ含む。）等
（農協については、信用事業に加えて、共済事業、販売事業、購買事業等の各事業に係る取組の見通しを含む。）
の観点から、利用者向けサービス業務（貸出・手数料ビジネス）の利益やそれを構成する内訳にも着目しつつ、
ヒアリングを実施し、見通しの妥当性について検証する
【金融指針】

計画の妥当性の検証視点

⇒地域の状況と見通し
⇒農業の状況と見通し

⇒収益計画
⇒要員計画
⇒投資計画
⇒有価証券計画

⇒ストレステスト
(貸出、有価証券リスク、
利益計画⇒減損、
⇒繰延税金資産

2. 部門損益計画シートのひな形(部門別)

77777777		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
中期損益計画(損益)		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①	事業収益	0	0	0	0						
②	事業費用	0	0	0	0						
③	事業総利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	事業管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	うち人件費	0	0	0	0						
⑥	うち償却費	0	0	0	0						
⑦	うちその他	0	0	0	0						
⑨	共管前事業利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩	共通管理費	0	0	0	0						
⑪	事業利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【事業収益・費用】
P/L：：収益認識基準
管理会計：総額表示

【管理費の内訳】
人件費：要員計画
減価償却費：投資計画
その他管理費：システム費用等

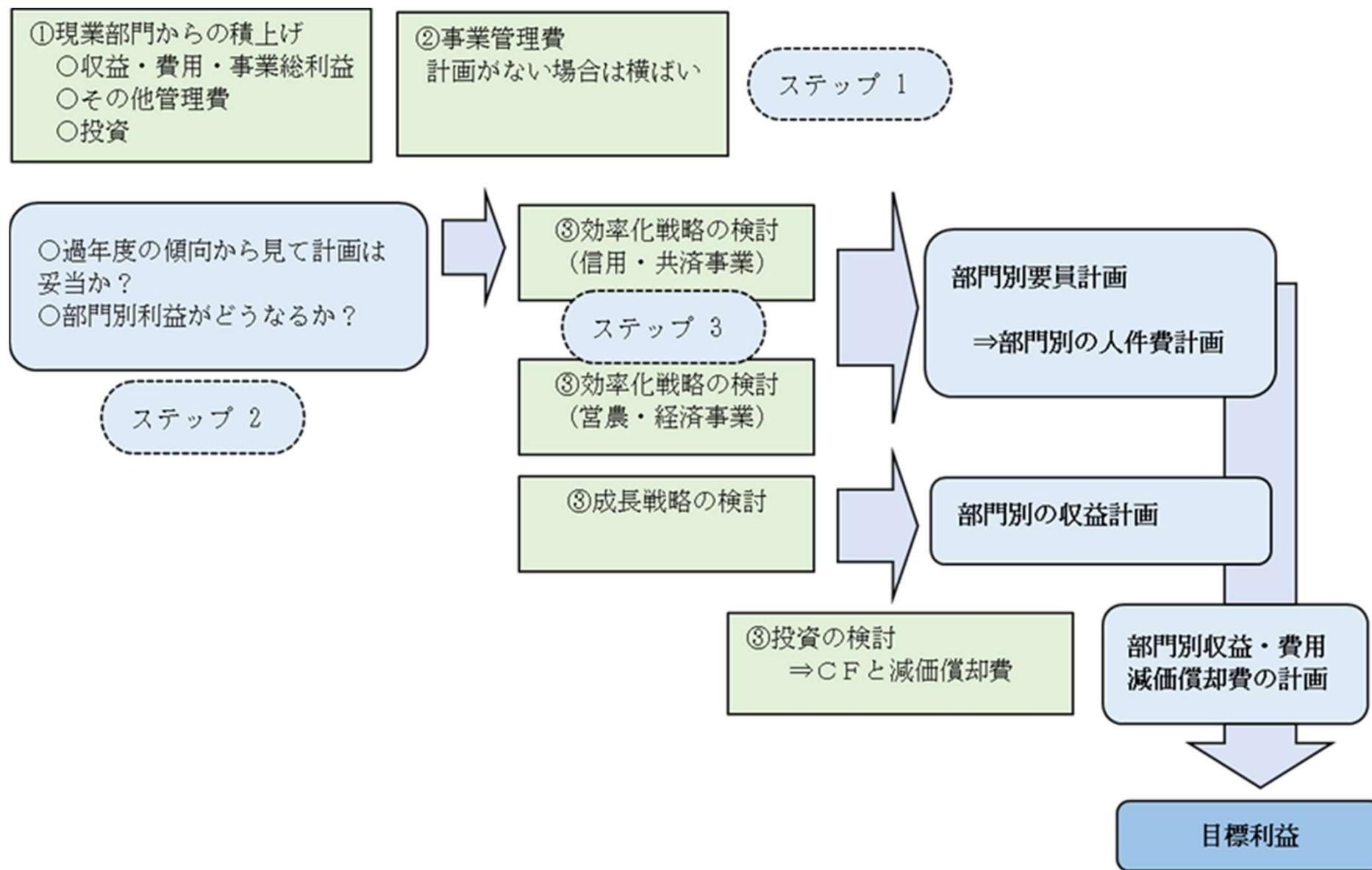
主要指標(定量)		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	拠点数										
2	要員数										
	うち渉外担当										
3	その他管理費の増加										
4	設備投資										
1	産直出荷者数										
2	新販売品目数										
3	来客数										
4	客単価										
5	ポイント会員数										
6	イベント回数										
7											
8											
9	粗利率										
10	労働生産性										

【管理費の変動要素】
要員数
投資
その他管理費の増加
：システム費用等

【KPI】
ロジックツリーの回で説明

【分析指標】
粗利率(事業総利益率)
：購買・販売
労働生産性

3. 部門別損益計画の検討ステップ



4. 信用事業の損益計画

主要指標(定量)		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	拠点数										
2	要員数										
	うち渉外担当										
3	その他管理費の増加										
4	設備投資										
1	貯金平残										
2	預金平残										
3	有価証券平残										
4	貸出金平残										
5	(調達・運用バランス)										
6	預り資産平残										
7	貯金利回り										
8	預金利回り										
9	有価証券利回り										
10	貸出金利回り										
11	農業融資残高										
12	A7/顧客数										
13	年金友の会会員数										
14	住宅ローン件数										
15	小口ローン件数										
16	遺言信託										
17	ネットバンク利用率										
18	有価証券売却益										
19	労働生産性	#DIV/0!									
20	運用収支	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【要員計画】
支店再編or支店機能再編

【その他管理費】
営業店システム

【収益計画】
平残×利回り
預金奨励
利用高配当

【JAバンク共通のKPI】
農業融資新規実行額
ネットバンキング など

【成長戦略のKPI】
相談機能
宅地等供給事業

【労働生産性】
どの水準を維持するか

5. 共済事業の損益計画

主要指標(定量)		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	拠点数										
2	要員数										
	うちLA										
	うちスマサポ										
3	その他管理費の増加										
4	設備投資										
1	長期共済保有高										
2	長期共済新契約高(件数)										
3	短期共済新契約高(件数)										
4	自動車共済件数										
5	農業リスク診断件数										
6	ニューパートナー										
7	ペーパーレス比率										
8	キャッシュレス比率										
9											
10	労働生産性	#DIV/0!									

【要員計画】

支店再編or支店機能再編
渉外体制、集約配置

【収益計画】

基本はポイント
共済連の方針

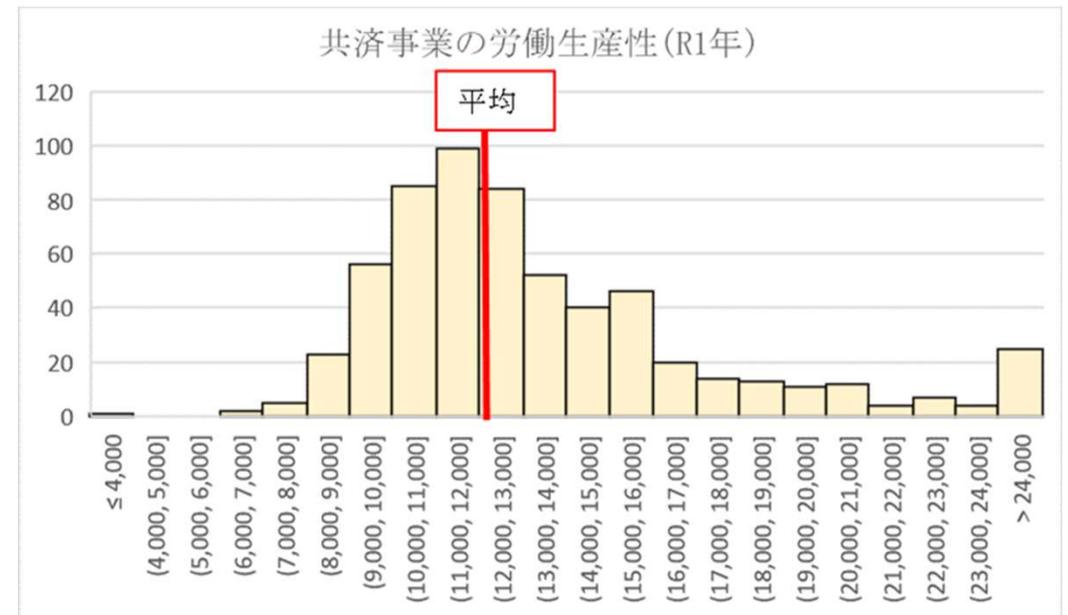
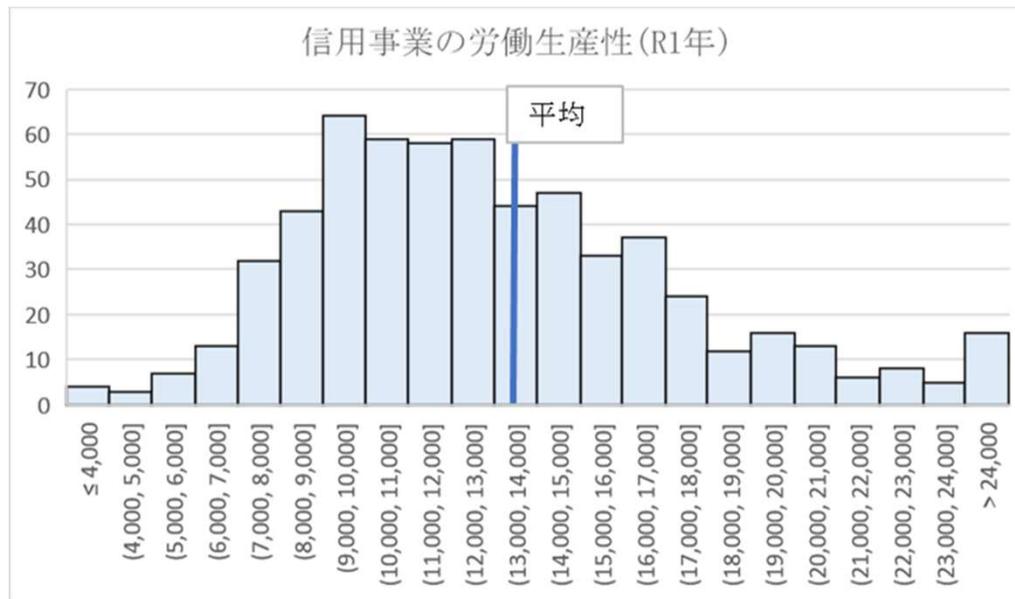
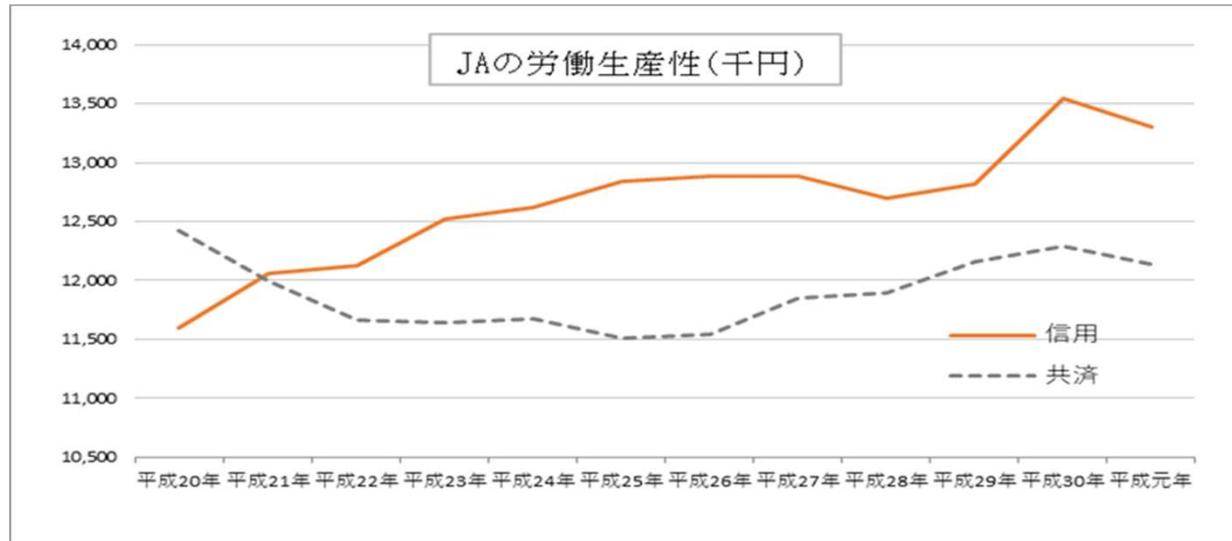
【JA共済共通のKPI】

農業リスク診断
ペーパーレス など

【労働生産性】

どの水準を維持するか

6. 信用・共済事業の労働生産性



7. 年齢別の要員数と要員計画

